

2024. 6. 10 (一社)札幌地区サッカー協会 キッズ委員会

夏日となった6月8日(土)、札幌サッカーアミューズメントパーク(SSAP)の天然芝グラウンドに、今年もたくさんのサッカーキッズが戻ってきてくれました。昨年度も参加してくれたサッカーキッズたちが、スタッフの名前を憶えていてくれたことがとてもうれしかったです。また、学年も上がり、体も大きくなって成長した姿を見ることもできました。3年生女子：3名、2年生：27名、1年生：28名、U-6：19名(年長：8名、年中：7名、年少以下：4名)の合計77名のサッカーキッズが、11名のスタッフとともに、サッカーや体を動かすことを楽しんでくれました。



ウォーミングアップ

今回は、ピスを投げ上げてキャッチしたり、頭で触ったりすることにチャレンジしてもらいました。風が強いSSAPです。風に流されることも考えながら落下位置を予測して動く必要があります。苦戦する姿も見られましたが、楽しくウォーミングアップに取り組むことができました。



スタッフとのハイタッチでの入場、全員での「だ〜いしゅ〜ご〜」の掛け声で、参加してくれたサッカーキッズの心にスイッチが入ります。



トレーニングタイム

これまでも、キッズ委員会では、参加したサッカーキッズ自身が考えることや判断することを大切に声掛けやトレーニング環境を準備してきました。今年度は、さらに、自分たちの力ややりたいことに合わせて「選択する」ことに重点を置きたいと考えています。サーキットコーナーやドリブルコーナーでは、複数のコースを設定し、それぞれがチャレンジしたいコースや動き方を選択してもらいました。キックターゲットも、一人一人の力に合わせて倒す的や的までの距離を選択してボールを思い切り蹴ってもらいました。できる楽しさ、挑戦する楽しさを味わってもらい、次への意欲へとつなげていきたいと思っています。



クールダウン



しっかりとしたクールダウンで、疲れを残さないようにすることは、けが防止に大切となります。

スモールサイドゲーム

サッカーキッズからトレーニングの途中で必ず聞かれることは、「ゲームはいつするの?」ということです。ゲームをすることは、大きな楽しみになっていますので、必ずプログラムには、少人数でのゲームを位置付けています。その日身に付けたことを活かして、積極的にゴールに向かうよう声掛けをしています。



ウォーキングフットボール

今年も札幌ウォーキングフットボールクラブと連携していきます。「走らないサッカー」は、誰もが楽しめるスポーツです。引率された方々の参加をお待ちしています。